



かわぐち合唱団ニュース第39号 2017、6,28

代表 小川喜也

「愛の讃歌」アカペラは常にアンテナをはって集中して。いい音楽を作りたい！！

10周年まで あと 257日 (練習回数は あと 35回)

6月21日の練習から

発声練習:

- ・母音をそろえる。
- ・一息で、ワンアクションで。
- ・息を流して、唇だけを動かす。

かやのき山で:

- ・出だし、アカペラ (指揮を見て、そろえて)

音域が下がるので音量が減る。クレッシェンドがかかっているところなのでぬかないこと。

- ・ p 6、(いつーかーこぼーれーて) は f でクレッシェンドなので、引かない事。
- ・ p 6 (そだたきーしばーたき) の「し」は、s p は、音程の上をつかむつもりで。
- ・ p 7 (それ はぜた) リズムに注意。s p と alto は同じタイミングで。
- ・ p 7 (こんーやも、あめだろうー) p p でテンポが変わり、ゆっくりになる。
- ・ p 7 (もう、ねーよーよー) しずかにやさしく。リズムは正しく。体の中で拍の上下がないように。

虹と雪のバラード:

- ・ p 17 (ぼくらはーよぶ、あふれるゆーめに) の alto の音が聞こえない。
- ・ 1 番と 2 番の歌詞を間違えないように。(歌詞を大切に！)
- ・ p 19 の (うまれ) テヌートで一音一音しっかりと音を出す。(かわるー) でア・テンポ。(きみのなをかくー) まで f。(オリンピックとー) で m f。
- ・ p 20 (サッポロのーちにー) 「ち」に向かっていき、「ち」だけ強調しない。
- ・ p 19 の C o d a に飛ぶときに注意。

愛の讃歌:

- ・ p 1 の 2 番は、(かた) と alto が歌った後、s p は、(くーいだきあい、もえるゆびにかみー) では、上のパートを「アー」で歌う。
- ・ フェルマータの位置に注意。(38号参照)
- ・ (p 1 ほほとほほよせて～p 2 のあなたとーふたりー) まで s p は、音が低くならないように。
- ・ p 2 の最後の (こいよー) の和音に注意。

上を向いて歩こう:

- ・ (ひとりぽっちの) の「ぽ」に注意。
- ・ 歌う順序を間違えないこと。特に歌詞を間違えないように。
- ・ p 169 のダルセーニョから p 166 のセーニョの戻った時の歌詞に注意。「かなしみはーほしのかげにー」に行くこと。
- ・ p 4 のラララの後の s p の「思い出すー」は、高い方を歌うこと。

連絡 ①、7/26 (水) ふれあい館 講座室1、19:00~21:00

②、8/27 (日) 13時~17時まで 練習。場所は未定。(夏の合宿)



いつでも見学にいらして下さい。団員募集しています！！1